

令和7年度 社会人特別選抜試験

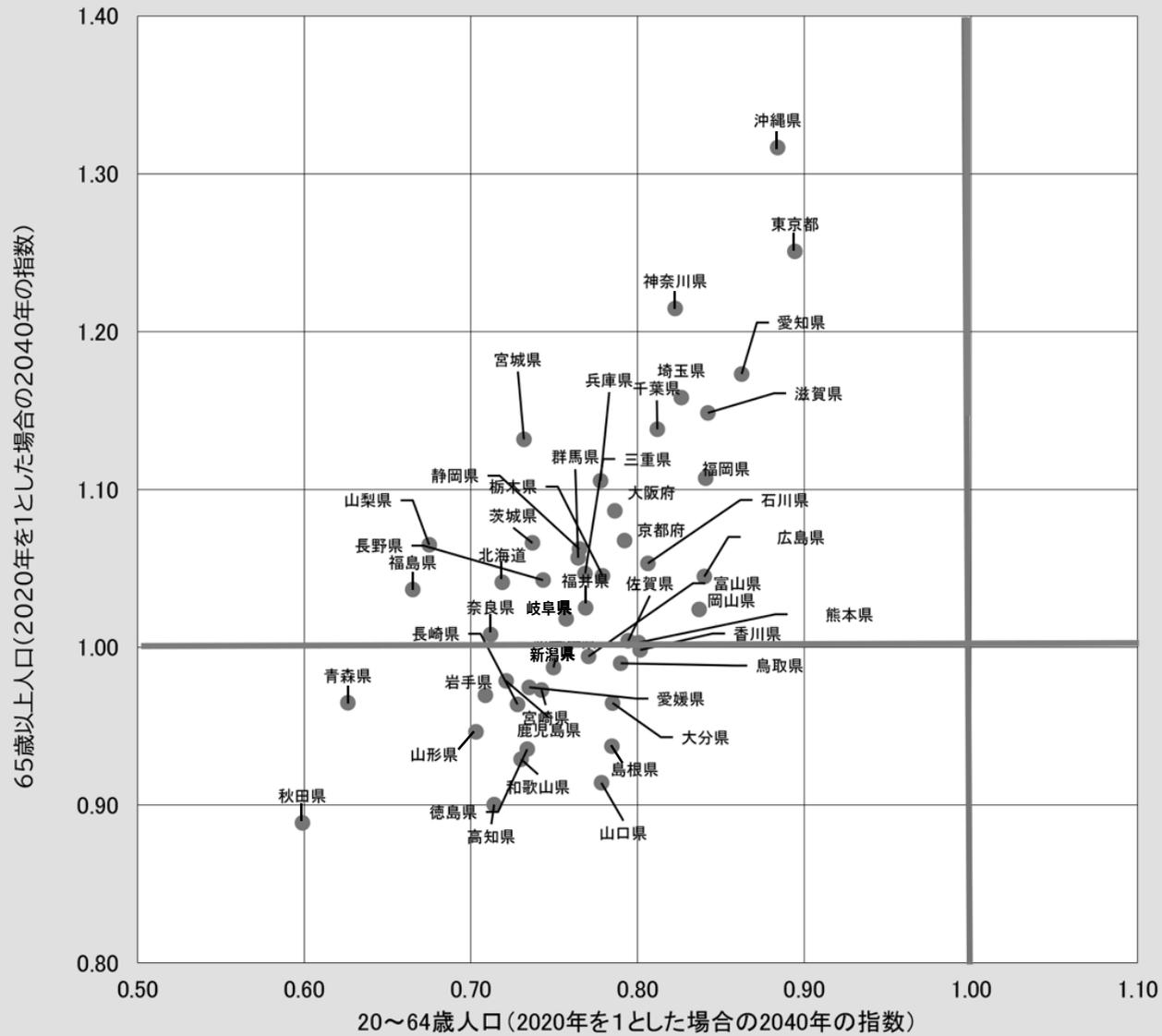
総合問題 問題5 別紙資料

注意事項

- 1 試験開始の合図があるまで、この別紙資料の中を見てはいけません。
- 2 この別紙資料は、表紙を含めて4ページあります。
- 3 試験中に別紙資料の印刷不鮮明、ページの落丁、乱丁等に気づいた場合は、手を挙げて監督者に知らせてください。
- 4 試験終了後、別紙資料は持ち帰ってください。

図 1

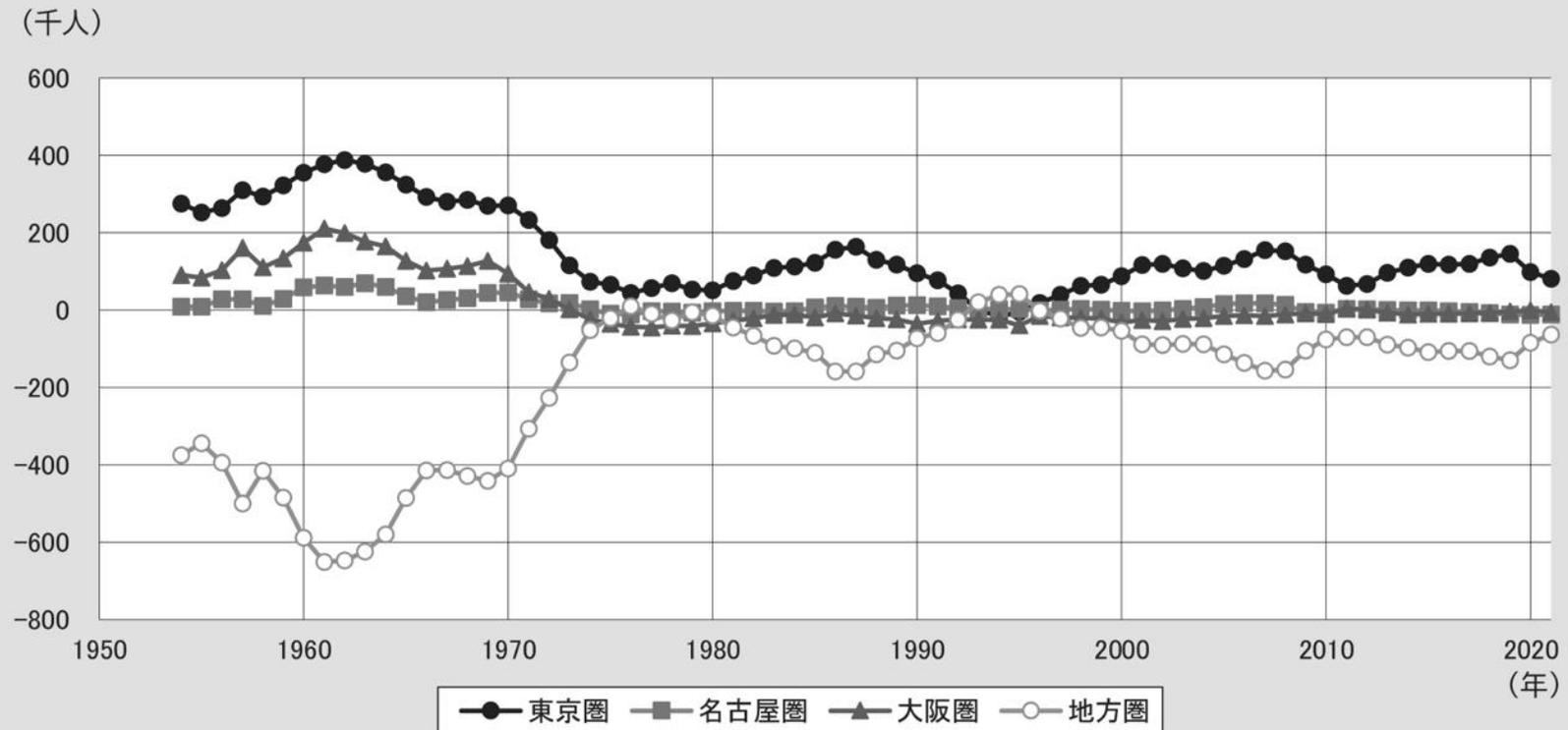
都道府県ごとの人口の増減



資料：2020年人口につき総務省統計局「令和2年国勢調査」（不詳補完値）、2040年人口につき国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口（平成30（2018）年推計）」

図 2

三大都市圏・地方圏の人口移動の推移



資料：総務省統計局「住民基本台帳人口移動報告年報」

(注) 1. 上記の地域区分については以下のとおり。

東京圏：埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県

名古屋圏：岐阜県、愛知県、三重県

大阪圏：京都府、大阪府、兵庫県、奈良県

地方圏：三大都市圏（東京圏、名古屋圏、大阪圏）以外の地域

2. 日本人移動者の数値である。

図 3

大都市圏等の人口シェアの推移

1955年	17.1%	7.6%	12.2%	63.1%
1960年	18.9%	7.8%	12.9%	60.4%
1965年	21.2%	8.1%	14.0%	56.7%
1970年	23.0%	8.3%	14.8%	53.9%
1975年	24.2%	8.4%	15.0%	52.4%
1980年	24.5%	8.4%	14.8%	52.2%
1985年	25.0%	8.5%	14.7%	51.8%
1990年	25.7%	8.5%	14.7%	51.1%
1995年	25.9%	8.6%	14.5%	50.9%
2000年	26.3%	8.7%	14.5%	50.5%
2005年	27.0%	8.8%	14.5%	49.8%
2010年	27.8%	8.9%	14.4%	48.9%
2015年	28.4%	8.9%	14.4%	48.2%
2020年	29.3%	9.0%	14.4%	47.4%

東京圏
 名古屋圏
 大阪圏
 それ以外の地方圏

資料: 総務省「国勢調査」より作成。「東京圏」は埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県合計、「名古屋圏」は岐阜県、愛知県、三重県合計、「大阪圏」は京都府、大阪府、兵庫県、奈良県をいう。